

第9回東京の自治のあり方研究会 会議概要

日 時 平成24年9月10日（月）午後6時30分から

場 所 都庁第二本庁舎10階 201・202会議室

出席者

（学識経験者）辻座長、牛山委員、大杉委員、金井委員、神橋委員、土居委員、
沼尾委員

（行政実務者）砥出副座長、西村委員、嶋原委員、樋口委員、山本委員、高木委員、
名倉委員

会議の概要

○開会

○検討事項

- （1）「大都市経営」及び「産業政策・社会保障制度」について
- （2）市町村合併の取組、職員数等の現状について

大都市経営、産業政策・社会保障制度、市町村合併の取組、職員数等の現状について、資料をもとに意見交換が行われた。

「今回提出された大都市経営や市町村合併の資料をどう読み取り、解釈したらよいかかわからない」、「人口推計をもとにしたこれまでの議論と今回提出された大都市経営や市町村合併の資料をどのように結びつけたらよいかかわからない」、「大きな制度再編を視野に入れるのか、既存の枠組みで議論していくのか、議論の方向性を整理しないと、都と区の意見の相違など、これまでの経緯を引きずって、最後はまとめられないということにもなりかねない」といった意見が出され、次回は、これまで議論してきた人口のシナリオ推計、出生率対策、外国人対策も含め、前回提示した方向性にもう一度立ち返りながら、改めてまとめ方の案を作成し、これをもとに議論することになった。

<資料>

- ・【資料2】「東京を一体として捉えた大都市経営」について
- ・【資料3】都及び区市町村による産業政策の取組について
- ・【資料4】社会保障制度について
- ・【資料5】市町村合併に関する資料
- ・【資料6】職員数等の状況について